

令和4年度 卒業式 祝辞

本年度の卒業式を祝福するかのように春の足音が聞こえてくる、そんな季節となりました。卒業生の皆さん、本日はご卒業おめでとうございます。そして、保護者、ご家族の皆様、令和5年3月3日、本日ここに卒業の日を迎えられますこと、心よりお慶び申し上げます。

3年前、過去に例のないマスク姿での入学式。本来であれば、期待を胸に、出会った仲間と毎日登校するのが当たり前だと思っていた高校生活が始まるはずでした。学校行事や部活動も制約され不安だったと思います。しかし、皆さんは、今日、輝いて卒業式を迎えています。松本蟻ヶ崎高校に希望に満ちて入学し、過去に誰も経験したことのない3年間でこうして立派に成長したのです。時には、不安や挫折感を味わいながらも「自分(己)に克つ」ことを身につけたのです。蟻ヶ崎高校での3年間は必ず将来に役立ちます。

以前に3学年 学年・進路通信でも触れていましたが、正門を入り同窓会館の横に立派な松の木があることをご存じでしょうか。実はこの松が「三葉の松」なのです。通常、松の葉は2葉ですが3葉あり、その昔空海が中国から高野山に持ち込んだと言われている、大変貴重であり幸運をもたらす松なのです。過去にもこの「三葉の松」を大会に持参し、好成績を収めた部活動がいくつかあるのも事実です。そんな「三葉の松」に3年間見守られて松本蟻ヶ崎高校を卒業できたことに誇りを持って下さい。そしてこれからも永遠に皆さんを見守ってくれるでしょう。

もう一つ校歌について書かせていただきます。松本蟻ヶ崎高校には新旧の校歌が

存在しており、現校歌は昭和57年に制定されたものであります。

現校歌

山河秀でし 松本の 我等が母校 蟻ヶ崎 ～ 母校よ永遠に栄あれ

旧校歌

雪の頂 光は清く 春はまどかに われらの上に花ひらく 蟻ヶ崎 ～ 永遠に栄え
ある われらが母校

どちらの歌詞にも蟻ヶ崎の校名と母校が永遠に栄えてほしい願いが込められています。今日一緒に卒業する仲間と出会えたことは偶然ではなく必然の「縁」なのです。校歌に込められた思いとともに皆さんも永遠に輝いて下さい。

最後になりますが、皆さんを3年間支えていただいた同窓会の皆様の様々なご支援に感謝するとともに、校長先生・教職員の皆様方におかれましては、今日の卒業式まで生徒たちを全力でご指導いただき心から感謝申し上げます。祝辞とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

令和5年3月3日
長野県松本蟻ヶ崎高等学校
PTA会長 堀内 英之